

2005 - 2006年秋冬パリコレクションを見ての所感や ファッションとコンテンツのコラボレーションなど

ファッション ディレクター
原 由美子

・ パリコレクションについて

- 日本のデザイナーズブランドなど参加者に関する総評
- 成功へのパターンは、ショー形式だけではなく、合同展への出品や展示会形式の受注会など多様化している。

・ 今回特に目立った中国からの取材陣とバイヤー

参加デザイナーの多さだけでなく、取材陣の数も日本がアジアでトップだったが、今回少しその地位が揺らぎ始めた。

・ コレクション会場に対する「官」の理解

チュイルリー公園の中に特設テントを建て、その近くの美術館や国立美術学校も会場にしたりと、美術館や歴史的建造物をコレクション発表の場としてデザイナー達に開放しており、パリは「官」のファッションに対する理解が深い。日本も見習いたい。

・ ファッションとコンテンツのコラボレーション